

(平成 30 年 1 月 17 日修正)

平成 23 年 1 月 26 日

気象庁予報部予報課

## 全般海上警報 XML の解説

### 全体構成

タグ	解説
Report	
Control	管理部。
Title	“全般海上警報(定時)”または“全般海上警報(臨時)”と記述する。
DateTime	“2008-08-29T00:10:00Z”のように協定世界時で記述する。未来時刻にはならない。
Status	“通常”、“訓練”、“試験”のいずれかを運用状況に応じて記述する。
EditorialOffice	“気象庁本庁”と記述する。
PublishingOffice	“気象庁予報部”と記述する。
Head	ヘッダ部。Head の詳細を参照。
Body	内容部。Body の詳細を参照。

Head 部の詳細

タグ	解説
Head	
Title	“全般海上警報”と記述する。
ReportDateTime	本情報の公式な発表時刻を、“2008-08-29T00:12:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
TargetDateTime	本情報の対象となる基点時刻を、“2008-08-29T00:12:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
ValidDateTime	本情報の失効時刻を、“2008-08-29T00:12:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
EventID	値は記述しない(空タグとする)。
InfoType	“発表”または“訂正”のいずれかを記述する。
Serial	値は記述しない(空タグとする)。
InfoKind	“全般海上警報”と記述する。
InfoKindVersion	スキーマの運用種別情報のバージョンを記述する。本解説のバージョン番号は“1.0_0”。
Headline	Headline の詳細を参照。

Headline の詳細

タグ	解説
Headline	
Text	値は記述しない(空タグとする)。
Information	見出し文。見出しの内容を記載。
@type	“全般海上警報”と記述する。
Item	
Kind	
Name	“海上濃霧警報”のような海上警報名を記述する。ただし、海上警報が発表されていない場合は“海上警報なし”と記述する。
Code	“22”(海上暴風警報のコード番号)のように海上警報名に対応する海上警報コード番号を記述する。ただし、「海上警報なし」のときは要素を省略する。
Areas	
@codeType	“全般海上海域名”と記述する。
Area	警戒域の情報を記述する。
Name	“熱帯低気圧”、“低気圧”、“緯度経度領域”など警戒域の要因や分類、または“日本海西部”のように警戒域の海域名を記述する。なお、“海上警報なし”の場合は、“全般海上予報区”と記述する。
Code	警戒域が海域名である場合、“9030”のように全般海上海域名コード番号を記述する。警戒域が海域名ではない場合や“全般海上予報区”の場合は、要素を省略する。
jmx_eb:Circle	警戒域を円で示す時の諸要素を記述する。
@type	“影響範囲”と記述する。
jmx_eb:BasePoint	低気圧などのじょう乱 または予報円の中心位置を“+23.6+139.1/”のように記述する。
@type	じょう乱の“実況位置(度)”、“12時間後位置(度)”、“24時間後位置(度)”のいずれかを記述する。

@description	じょう乱または予報円の中心位置を“北緯23.6度東経139.1度”のように記述する。
jmx_eb:Axes	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置からの距離で示す場合に、中心位置からの半径(大きさ、方向)を記述する要素。全方位等距離で示す場合と、片側に広く、他方に狭く示す場合がある。
jmx_eb:Axis	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置から等距離で記述する場合は、jmx_eb:Axis はひとつ存在する。2方向の距離で記述する場合は短半径、長半径の2つ存在する。
jmx_eb:Direction	“北西”のように記述する。
@type	“方向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
@condition	警戒域が全方位等距離の場合、“全域”と記述する。
@description	警戒域が全方位等距離の場合、“全域”と記述する。
jmx_eb:Radius	警戒域の半径を海里単位で、“1000”のように記述する。
@type	“半径”と記述する。
@unit	“海里”と記述する。
@description	警戒域を表す半径を“270海里”のように記述する。
jmx_eb:Coordinate	熱帯低気圧などのじょう乱の中心位置を“+12.5+116.6/”のように記述する。
@type	“実況位置(度)”と記述する。
@description	“北緯12.5度東経116.6度”のように記述する。
jmx_eb:Polygon	警戒域が緯度経度領域である場合、 “+30+128/+33+134/+35+141/+37+150/+35+160/+29+152/+29+140/+27+131/+30+128/”のように各点の緯度経度座標を記述する。始点と終点は一致する。
@type	“位置(度)”と記述する。

@description

“北緯30度東経128度、北緯33度東経134度、北緯35度東経141度、北緯37度東経150度、北緯35度東経160度、北緯29度東経152度、北緯29度東経140度、北緯27度東経131度、北緯30度東経128度”のように記述する。

Body の詳細

タグ	解説
Body	
Notice	お知らせを text で記述する。内容は“警報は6時間毎に更新します。”のように警報の更新時間間隔を示す。
MeteorologicalInfos	
@type	“全般海上警報”または“概況”と記述する。ただし、“海上警報なし”の場合は、“全般海上警報”は1つも記述しない。
MeteorologicalInfo	この要素以下で、警報事項または概況を記述する。
DateTime	警報の根拠となる気象現象や概況の観測時刻(解析時刻)を、“2008-08-29T00:12:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
Item	
Kind	
Name	/MeteorologicalInfos@type が“全般海上警報”の場合、“海上濃霧警報”のような海上警報名を記述する。
Code	“22”(海上暴風警報のコード番号)のように海上警報名に対応する海上警報コード番号を記述する。
Status	台風の48時間以上先の予報がある場合、“その後の見通し”と記述する。
ClassName	/MeteorologicalInfos@type が“全般海上警報”の場合、“熱帯じょう乱”、“緯度経度領域”、“領域”または“じょう乱”のいずれかの分類名を記述する。/MeteorologicalInfos@type が“概況”の場合、“前線”または“気圧系”のいずれかの分類名を記述する。
Condition	じょう乱が低気圧のとき、発達傾向を“発達した”または“発達中”と記述する。また、擾乱が台風のとき、温帯低気圧または熱帯低気圧に変わる予想がある場合、“温帯低気圧に変わる見込み”また

	は“熱帯低気圧に変わる見込み”と記述する。
DateTime	実況または予報の時刻を、“2008-08-29T00:12:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
@type	“実況”、“予報 12時間後”のように警報または概況における対象時刻の分類を記述する。
Property	
Type	“低圧部”、“温暖前線”、“濃霧”のように ClassName で示したじょう乱や前線、現象等の種類を記述する。
WindPart	風に関する警報の内容を記述する。WindPart の詳細を参照。
WarningAreaPart	警戒域の諸要素を記述する。WarningAreaPart の詳細を参照。
ClassPart	主に熱帯じょう乱の階級を示す。
jmx_eb:TyphoonClass	“台風”または“熱帯低気圧”と記述する。
@type	“熱帯低気圧階級”と記述する。
TyphoonNamePart	台風呼名に関する諸要素を記述する。
Name	台風の呼名を”CHOI-WAN”のように英字で記述する。
NameKana	台風の呼名を”チョーイワン”のようにカナで記述する。
Number	“0914”のように台風番号を記述する。
CenterPart	低気圧などのじょう乱の、実況位置や予報円の中心の諸要素を記述する。CenterPart の詳細を参照。
CoordinatePart	緯度経度座標で示す要素を記述する。
jmx_eb:Line	“+42+180/+39-179/+35+179/+30+177/+27+174/+24+170/”のように前線位置を緯度経度座標で記述する。
@type	“位置(度)”と記述する。
@description	“北緯42度東経180度、北緯39度西経179度、北緯35度東経179度、北緯30度東経177度、北緯27度東経174度、北緯24度東経170度”のように記述する。

Text	“所々濃い霧のため見通しが悪くなっている”のように警報事項を記述する。また、台風からかわった熱帯低気圧について示す場合は、“台風0908(モーラコット)からかわった熱低”のように記述する。
Area	警報の影響範囲を記述する。Areaの詳細を参照。



Area の詳細

タグ	解説
Area	地域についての諸要素を記述する。
Name	“熱帯低気圧”、“低気圧”、“緯度経度領域”など警戒域の要因や分類、または“日本海西部”のように警戒域の海域名を記述する。
Code	警戒域が海域名である場合、“9030”のように全般海上海域名コード番号を記述する。警戒域が海域名ではない場合は、要素を省略する。
jmx_eb:Circle	警戒域を円で示す時の諸要素を記述する。
@type	“影響範囲”と記述する。
jmx_eb:BasePoint	低気圧などのじょう乱 または予報円の中心位置を“+44+163/”のように記述する。
@type	じょう乱の“実況位置(度)”、“12時間後位置(度)”、“24時間後位置(度)”のいずれかを記述する。
@description	じょう乱または予報円の中心位置を“北緯23.6度東経139.1度”のように記述する。
jmx_eb:Axes	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置からの距離で示す場合に、中心位置からの半径(大きさ、方向)を記述する要素。全方位等距離で示す場合と、片側に広く、他方に狭く示す場合がある。
jmx_eb:Axis	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置から等距離で記述する場合は、jmx_eb:Axis はひとつ存在する。2方向の距離で記述する場合は短半径、長半径の2つ存在する。
jmx_eb:Direction	“北西”のように記述する。
@type	“方向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
@condition	警戒域が円で、全方位等距離の場合、“全域”と記述する。
@description	警戒域が円で、全方位等距離の場合、“全域”と記述する。
jmx_eb:Radius	警戒域の半径を海里単位で、“1000”のように記述する。

@type	“半径”と記述する。
@unit	“海里”と記述する。
@description	警戒域を表す半径を“270海里”のように記述する。
jmx_eb:Coordinate	熱帯低気圧や低気圧などのじょう乱の中心位置を、“+59+157/”のように記述する。
@type	“中心位置(度)”と記述する。
@description	“北緯20.6度東経140.5度”のように記述する。
@condition	低圧部の場合、“付近”と記述する。それ以外の場合は@conditionは省略する。
jmx_eb:Line	前線の位置を、“/+30+160/+33+166/+39+171/+42+176/+44+180/+44-178”のように記述する。
@type	“位置(度)”と記述する。
@description	“北緯30度東経160度、北緯33度東経166度、北緯39度東経171度、北緯42度東経176度、北緯44度東経180度、北緯44度西経178度”のように記述する。
jmx_eb:Polygon	緯度経度領域を、 “/+32+140/+41+142/+47+152/+57+163/+60+165/+60+180/+34+180/+34+168/+41+166/+40+157/+32+150/+32+140/”のように各点の緯度経度座標を記述する。始点と終点は一致する。
@type	“位置(度)”と記述する。
@description	“北緯32度東経140度、北緯41度東経142度、北緯47度東経152度、北緯57度東経163度、北緯60度東経165度、北緯60度東経180度、北緯34度東経180度、北緯34度東経168度、北緯41度東経166度、北緯40度東経157度、北緯32度東経150度、北緯32度東経140度”のように記述する。

#### WindPart の詳細

タグ	解説
WindPart	風に関する諸要素を記述する。

Becoming	予想を基に風に関する警報を発表するときは、Becoming を記述し、Becoming 以外の要素は記述しない。実況を基に風に関する警報を発表するときは、Becoming の要素を省略する。
TimeModifier	予想時間に応じて、“今後12時間以内に”、“今後24時間以内に”のように記述する。
jmx_eb:WindDirection	警戒域が緯度経度領域の場合に、風向を“北”のように8方位で記述する。 「北または北西」のように複数の風向を記述する場合、複数の jmx_eb:WindDirection を記述する。
@type	“風向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
jmx_eb:WindSpeed	風速を“45”のように記述する。
@type	風の警戒域で警戒すべき領域の基準となる風速(30ノット以上)を示すときは“風速”と記述する。風の警戒域で吹く最大風速を示すときは“最大風速”と記述する。
@unit	“ノット”と記述する。
@description	“30ノット以上”、“最大風速60ノット”のように記述する。
@condition	予想最大風速の発生場所を“中心付近”のように記述する。暴風域、強風域の風速を記述する場合は“以上”と記述する。
jmx_eb:WindDirection	警戒域が緯度経度領域の場合に、風向を“北”のように8方位で記述する。 「北または北西」のように複数の風向を記述する場合、複数の jmx_eb:WindDirection を記述する。
@type	“風向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
jmx_eb:WindSpeed	風速を“45”のように記述する。
@type	風の警戒域で警戒すべき領域の基準となる風速(30ノット以上)を示すときは“風速”と記述する。風の警戒域で吹く最大風速を示すときは“最大風速”と記述する。
@unit	“ノット”と記述する。
@description	“30ノット以上”、“最大風速60ノット”のように記述する。

@condition

実況最大風速の発生場所を“中心付近”のように記述する。暴風域、強風域の風速を記述する場合は“以上”と記述する。

## WarningAreaPart の詳細

タグ	解説
WarningAreaPart	暴風域や強風域の諸元を記述する。
@type	“暴風域”または“強風域”と記述する。
jmx_eb:WindSpeed	“暴風域”または“強風域”の基準となる風速を示す。
@type	“風速”と記述する。
@unit	“ノット”と記述する。
@condition	“以上”と記述する。
@description	“30ノット以上”(強風域)、“50ノット以上”(暴風域)と記述する。
jmx_eb:Circle	警戒域を円で示す時の諸要素を記述する。
jmx_eb:Axes	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置からの距離で示す場合に、中心位置からの半径(大きさ、方向)を記述する要素。全方位等距離で示す場合と、片側に広く、他方に狭く示す場合がある。
jmx_eb:Axis	警戒域をじょう乱や予報円の中心位置から等距離で記述する場合は、jmx_eb:Axis はひとつ存在する。2方向の距離で記述する場合は短半径、長半径の2つ存在する。
jmx_eb:Direction	“北西”のように記述する。
@type	“方向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
jmx_eb:Radius	警戒域の半径を海里単位で、“1000”のように記述する。
@type	“半径”と記述する。
@unit	“海里”と記述する。
@description	警戒域を表す半径を“270海里”のように記述する。

## CenterPart の詳細（実況位置）

タグ	解説
CenterPart	低気圧などのじょう乱の、実況位置の中心の諸要素を記述する。
jmx_eb: Coordinate	じょう乱の中心位置を“+35+138/”、“+20.0+132.8/”のように1度または0.1度単位で記述する。
@type	“中心位置(度)”と記述する。
@condition	熱帯じょう乱において記述をする場合は、中心位置の精度を“正確”、“ほぼ正確”、“不確実”のように記述する。中心位置の精度を記述しない場合は省略する。
@description	“北緯35度東経138度”、“北緯20.0度東経132.8度”のように記述する。
Location	じょう乱の中心位置の海域名称を“日本の南”のように記述する。省略されることもある。
jmx_eb: Direction	じょう乱の中心の移動方向を“東”のように記述する。
@type	“移動方向”と記述する。
@unit	“16方位漢字”と記述する。
@condition	移動方向が決定できないとき“不定”と記述する。
@description	移動方向が決定できないとき“不定”と記述する。
jmx_eb: Speed	じょう乱の中心の移動速度を“11”のように記述する。
@type	“移動速度”と記述する。
@unit	“ノット”と記述する。
@condition	移動速度がゆっくりのとき“ゆっくり”と記述する。ほとんど停滞のとき“ほとんど停滞”と記述する。
@description	“20ノット”のように記述する。移動速度がゆっくりのとき“ゆっくり”と記述する。ほとんど停滞のとき“ほとんど停滞”と記述する。
jmx_eb: Pressure	じょう乱の中心気圧を“994”のように記述する。
@type	“中心気圧”と記述する。
@unit	“hPa”と記述する。

@description

“中心気圧994ヘクトパスカル”のように記述する。

## CenterPart の詳細（予報円の中心）

タグ	解説
CenterPart	低気圧などのじょう乱の、予報円の中心の諸要素を記述する。
ProbabilityCircle	予報円の記述であることを示す。
@type	“予報円”と記述する。
jmx_eb:BasePoint	じょう乱の予報円の中心位置を“+47+152/”、“+21.5+132.8/”のように1度または0.1度単位で記述する。
@type	“中心位置(度)”と記述する。
@description	“北緯47度東経152度”、“北緯21.5度東経132.8度”のように記述する。
jmx_eb:Axes	じょう乱の予報円を中心位置からの半径(大きさ、方向)に関する要素を記述する。
jmx_eb:Axis	じょう乱の予報円の半径の大きさに関する要素を記述する。
jmx_eb:Direction	値は記述しない(「空タグ」とする)。
@type	“方向”と記述する。
@unit	“8方位漢字”と記述する。
@condition	“全域”と記述する。
@description	“全域”と記述する。
jmx_eb:Radius	予報円の半径を“120”のように記述する。
@type	“予報円半径”または“70パーセント確率半径”と記述する。
@unit	“海里”と記述する。
@description	“予報円半径100海里”、“中心が70パーセントの確率で入る予報円半径120海里”のように記述する。



## 全般海上警報 XML の記述例

### 例 1 台風による風に関する警報の例

#### 1 - 1 警報種類と台風の諸元に関する記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;Name&gt;海上台風警報&lt;/Name&gt;   &lt;Code&gt;23&lt;/Code&gt;   &lt;ClassName&gt;熱帯じょう乱&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;呼称&lt;/Type&gt;     &lt;TyphoonNamePart&gt;       &lt;Name&gt;NAKRI&lt;/Name&gt;       &lt;NameKana&gt;ナクリー&lt;/NameKana&gt;       &lt;Number&gt;0805&lt;/Number&gt;     &lt;/TyphoonNamePart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>警報名を記述。  警報のコード番号を記述。  “熱帯じょう乱”と記述。  台風の呼名の諸元を記述。</p> <p>台風の呼名の英字表記。  台風の呼名のカナ表記。  台風番号。</p>

#### 1 - 2 台風の実況の記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;DateTime type="実況"&gt;2008-06-02T03:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;   &lt;Property&gt; </pre>	<p>“実況”と示すとともに実況の諸元の解析時刻を記述。</p>

<pre> &lt;Type&gt;熱帯低気圧&lt;/Type&gt; &lt;ClassPart&gt;   &lt;jmx_eb:TyphoonClass type="熱帯低気圧階級"&gt;台風&lt;/jmx_eb:TyphoonClass&gt; &lt;/ClassPart&gt; &lt;CenterPart&gt;   &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" condition="正確" description="北緯23.5度 東経133.6度"&gt;+23.5+133.6&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;   &lt;Location&gt;日本の南&lt;/Location&gt;   &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt;   &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" condition="加速" description="12ノット加 速"&gt;12&lt;/jmx_eb:Speed&gt;   &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧965ヘクトパスカル "&gt;965&lt;/jmx_eb:Pressure&gt; &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;   &lt;WindPart&gt;     &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心 付近の最大風速70ノット"&gt;70&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;   &lt;/WindPart&gt;   &lt;WarningAreaPart type="暴風域"&gt;     &lt;jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="50ノット以 上"&gt;50&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;     &lt;jmx_eb:Circle&gt;       &lt;jmx_eb:Axes&gt;         &lt;jmx_eb:Axis&gt;           &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字" condition="全域" description="全 域"/&gt;           &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="50海里"&gt;50&lt;/jmx_eb:Radius&gt;         &lt;/jmx_eb:Axis&gt;       &lt;/jmx_eb:Axes&gt;     &lt;/jmx_eb:Circle&gt;   &lt;/WarningAreaPart&gt;   &lt;WarningAreaPart type="強風域"&gt; </pre>	<p>“熱帯低気圧”と記述。</p> <p>熱帯低気圧の階級“台風”を記述。</p> <p>中心位置の緯度経度、精度を記述。</p> <p>中心位置の存在する海域を記述。 中心の移動方向を記述。 中心の移動速度を記述。 必要時、@conditionに付加記事を記述。 中心気圧を記述。</p> <p>風の諸元を記述。</p> <p>最大風速を記述。</p> <p>暴風域が存在時、諸元を記述。 暴風域の定義を記述。</p> <p>暴風域の範囲を記述。この例は、暴風域が正円の場合。 @conditionに“全域”と記述。 暴風域(正円)の半径を記述。</p> <p>強風域の諸元を記述。</p>
---	---

<pre> &lt;jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="3 0 ノット以上"&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt; &lt;jmx_eb:Circle&gt;   &lt;jmx_eb:Axes&gt;     &lt;jmx_eb:Axis&gt;       &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;南東&lt;/jmx_eb:Direction&gt;       &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="1 3 0 海里"&gt;130&lt;/jmx_eb:Radius&gt;     &lt;/jmx_eb:Axis&gt;     &lt;jmx_eb:Axis&gt;       &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;北西&lt;/jmx_eb:Direction&gt;       &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="9 0 海里"&gt;90&lt;/jmx_eb:Radius&gt;     &lt;/jmx_eb:Axis&gt;   &lt;/jmx_eb:Axes&gt; &lt;/jmx_eb:Circle&gt; &lt;/WarningAreaPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>強風域の定義を記述。</p> <p>強風域の範囲を記述。この例は2方向の距離で記述する場合。長半径または短半径の方向と長さを記述。</p> <p>短半径または長半径の方向と長さを記述。</p>
--	---

### 1 - 3 台風の予想の記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt; &lt;DateTime type="予報 2 4 時間後"&gt;2008-06-03T03:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;熱帯低気圧&lt;/Type&gt;   &lt;CenterPart&gt;     &lt;ProbabilityCircle type="予報円"&gt;       &lt;jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯29.5度東経137.4度 </pre>	<p>“予報”と示すとともに予報の諸元の時刻を記述。</p> <p>“熱帯低気圧”と記述。</p> <p>“予報円”と示すとともに予報円の諸元を記述。予報円中心の緯度経度を記述。</p>

<pre> "&gt;+29.5+137.4/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;   &lt;jmx_eb:Axes&gt;   &lt;jmx_eb:Axis&gt;     &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字" condition="全域" description="全 域"/&gt;     &lt;jmx_eb:Radius type=" 7 0 パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が 7 0 パーセントの確率で入る予報円半径 8 5 海里"&gt;85&lt;/jmx_eb:Radius&gt;   &lt;/jmx_eb:Axis&gt; &lt;/jmx_eb:Axes&gt; &lt;/ProbabilityCircle&gt;   &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 9 9 0 ヘクトパスカル "&gt;990&lt;/jmx_eb:Pressure&gt; &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;   &lt;WindPart&gt;     &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit=" ノット" condition="中心付近" description="中心 付近の最大風速 4 5 ノット"&gt;45&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;   &lt;/WindPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Kind&gt;   &lt;Status&gt;その後の見通し&lt;/Status&gt;   &lt;Condition&gt;温帯低気圧に変わる見込み&lt;/Condition&gt;   &lt;DateTime type="予報 4 8 時間後"&gt;2008-06-04T03:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;熱帯低気圧&lt;/Type&gt;   &lt;CenterPart&gt;     &lt;ProbabilityCircle type="予報円"&gt;       &lt;jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯 3 4 . 2 度東経 1 4 5 . 4 度 "&gt;+34.2+145.4/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;       &lt;jmx_eb:Axes&gt;       &lt;jmx_eb:Axis&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字" condition="全域" description="全 </pre>	<p>予報円の範囲を記述。 @condition に “ 全域 ” と記述。 予報円の半径を記述。</p> <p>中心気圧を記述。</p> <p>風の諸元を記述。</p> <p>最大風速を記述。</p> <p>48 時間以降の予想がある場合は、“ その後の見通し ” と記述し、予想の諸元を記述。 予想の諸元で台風から熱帯低気圧または温帯低気圧に変わる予想がある場合は、“ 熱帯低気圧に変わる見込み ” または、“ 温帯低気圧に変わる見込み ” と記述。</p> <p>“ 予報円 ” と示すとともに予報円の諸元を記述。 予報円中心の緯度経度を記述。</p> <p>予報円の範囲を記述。</p>
---	---

<pre> 域"/&gt;     &lt;jmx_eb:Radius type="7 0 パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が7 0 パーセントの確率で入る予報円半径1 8 0 海里"&gt;180&lt;/jmx_eb:Radius&gt;     &lt;/jmx_eb:Axis&gt;   &lt;/jmx_eb:Axes&gt; &lt;/ProbabilityCircle&gt;   &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧9 9 8 ヘクトパスカル "&gt;998&lt;/jmx_eb:Pressure&gt;   &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;   &lt;WindPart&gt;     &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" description="最大風速4 0 ノット "&gt;40&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;   &lt;/WindPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>@condition に “ 全域 ” と記述。 予報円の半径を記述。</p> <p>予想の中心気圧を記述。</p> <p>予想の最大風速を記述。</p>
---	--

#### 1 - 4 警戒する領域の記述例

例	解説
<pre> &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;熱帯低気圧&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Circle type="影響範囲"&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type="実況位置(度)" description="北緯2 3 . 5 度東経1 3 3 . 6 度 "&gt;+23.5+133.6&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type="1 2 時間後位置(度)" description="北緯2 6 . 4 度東経1 3 5 . 1 度"&gt;+26.4+135.1&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt; </pre>	<p>“ 熱帯低気圧 ” と記述。 “ 影響範囲 ” と記述。 実況から 24 時間後の予想までの中心位置を記述。</p>

```
<jmx_eb:BasePoint type="2 4 時間後位置 ( 度 )" description="北緯 2 9 . 5 度東經 1 3 7 . 4 度">+29.5+137.4</jmx_eb:BasePoint>
<jmx_eb:Axes>
  <jmx_eb:Axis>
    <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="1 3 0 海里">130</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>
  <jmx_eb:Axis>
    <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="9 0 海里">90</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>
</jmx_eb:Axes>
</jmx_eb:Circle>
</Area>
```

影響を及ぼす範囲（距離）を記述。

## 例 2 海上風警報の熱帯低気圧による風に関する警報の例

### 2 - 1 警報種類（海上風警報）と熱帯低気圧の諸元に関する記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;Name&gt;海上風警報&lt;/Name&gt;   &lt;Code&gt;20&lt;/Code&gt;   &lt;ClassName&gt;熱帯じょう乱&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;呼称&lt;/Type&gt;     &lt;TyphoonNamePart&gt;       &lt;Name/&gt;       &lt;NameKana/&gt;       &lt;Number/&gt;     &lt;/TyphoonNamePart&gt;   &lt;/Property&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;     &lt;WindPart&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心 付近の最大風速 3 0 ノット"&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;     &lt;/WindPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “熱帯じょう乱”と記述。</p> <p>“呼称”と記述。</p> <p>空タグとする（熱帯低気圧のため） 空タグとする（熱帯低気圧のため） 空タグとする（熱帯低気圧のため）</p> <p>“風”と記述。</p> <p>最大風速を記述。</p>

### 2 - 2 熱帯低気圧の実況の記述例

例	解説
---	----

<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;DateTime type="実況"&gt;2008-06-02T03:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;熱帯低気圧&lt;/Type&gt;     &lt;ClassPart&gt;       &lt;jmx_eb:TyphoonClass type="熱帯低気圧階級"&gt;熱帯低気圧&lt;/jmx_eb:TyphoonClass&gt;     &lt;/ClassPart&gt;     &lt;CenterPart&gt;       &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置（度）" condition="不確実" description="北緯 1 2 . 5 度東経 1 1 6 . 6 度"&gt;+12.5+116.6&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;       &lt;Location&gt;南シナ海&lt;/Location&gt;       &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit=" 1 6 方位漢字"&gt;北西&lt;/jmx_eb:Direction&gt;       &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit=" ノット" description=" 7 ノット"&gt;7&lt;/jmx_eb:Speed&gt;       &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 1 0 0 4 ヘクトパスカ ル"&gt;1004&lt;/jmx_eb:Pressure&gt;     &lt;/CenterPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>“ 実況 ” と示すとともに実況の諸元の解析時刻を記述。</p> <p>“ 熱帯低気圧 ” と記述。</p> <p>熱帯低気圧の階級 “ 熱帯低気圧 ” を記述。</p> <p>中心位置の緯度経度、精度を記述。</p> <p>中心位置の存在する海域を記述。</p> <p>中心の移動方向を記述。</p> <p>中心の移動速度を記述。</p> <p>中心気圧を記述。</p>
---	---

### 2 - 3 警戒する領域の記述例

例	解説
<pre> &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;熱帯低気圧&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Coordinate type="実況位置（度）" description="北緯 1 2 . 5 度東経 1 1 6 . 6 度 "&gt;+12.5+116.6&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt; &lt;/Area&gt; </pre>	<p>“ 熱帯低気圧 ” と記述。</p> <p>実況の中心位置を記述。</p>



--	--

### 例 3 海上暴風警報の低気圧による警報の例

#### 3 - 1 警報種類と風の諸元に関する記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;Name&gt;海上暴風警報&lt;/Name&gt;   &lt;Code&gt;22&lt;/Code&gt;   &lt;ClassName&gt;じょう乱&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;     &lt;WindPart&gt;       &lt;Becoming&gt;         &lt;TimeModifier&gt;今後 2 4 時間以内に&lt;/TimeModifier&gt;         &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" description="最大風速 6 0 ノット"&gt;60&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;       &lt;/Becoming&gt;     &lt;/WindPart&gt;     &lt;WarningAreaPart type="強風域"&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="3 0 ノット以上"&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;       &lt;jmx_eb:Circle&gt;         &lt;jmx_eb:Axes&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;南&lt;/jmx_eb:Direction&gt;             &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="1 1 0 0 海里"&gt;1100&lt;/jmx_eb:Radius&gt;           &lt;/jmx_eb:Axis&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt;             &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="6 0 0 海里"&gt;600&lt;/jmx_eb:Radius&gt;           &lt;/jmx_eb:Axis&gt;         &lt;/jmx_eb:Axes&gt;       &lt;/jmx_eb:Circle&gt;     &lt;/WarningAreaPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “じょう乱”と記述。</p> <p>風の諸元を記述。</p> <p>予想で警報となる場合、予想時間を記述。 最大風速を記述。</p> <p>強風域の諸元を記述。 強風域の定義を記述。</p> <p>強風域の範囲を記述。この例は2方向の距離で記述する場合。長半径または短半径の方向と長さを記述。</p> <p>短半径または長半径の方向と長さを記述。</p>

<pre> &lt;/jmx_eb:Axes&gt; &lt;/jmx_eb:Circle&gt; &lt;/WarningAreaPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	
---	--

### 3 - 2 低気圧の諸元（実況）の記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt; &lt;Condition&gt;発達中&lt;/Condition&gt; &lt;DateTime type="実況"&gt;2008-02-26T21:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt; &lt;Property&gt; &lt;Type&gt;低気圧&lt;/Type&gt; &lt;CenterPart&gt; &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" description="北緯35度東経138度 "&gt;+35+138&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt; &lt;Location&gt;日本の南&lt;/Location&gt; &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16方位漢字"&gt;東&lt;/jmx_eb:Direction&gt; &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="30ノット"&gt;30&lt;/jmx_eb:Speed&gt; &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧1000ヘクトパスカ ル"&gt;1000&lt;/jmx_eb:Pressure&gt; &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt; &lt;Type&gt;温暖前線&lt;/Type&gt; &lt;CoordinatePart&gt; &lt;jmx_eb:Line type="位置(度)" description="北緯35度東経138度、北緯35度東経14 1度、北緯35度東経143度"&gt;+35+138/+35+141/+35+143&lt;/jmx_eb:Line&gt; </pre>	<p>発達傾向を“発達した”または“発達中”と記述する。 “実況”と示すとともに実況の諸元の解析時刻を記述。</p> <p>“低気圧”と記述。</p> <p>中心位置の緯度経度を記述。</p> <p>中心位置の存在する海域を記述。 中心の移動方向を記述。 中心の移動速度を記述。 中心気圧を記述。</p> <p>必要時、前線の諸元を記述。 温暖前線の場合。</p> <p>前線の位置を点で記述。</p>

<pre> &lt;/CoordinatePart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;寒冷前線&lt;/Type&gt;   &lt;CoordinatePart&gt;     &lt;jmx_eb:Line type="位置(度)" description="北緯35度東経138度、北緯33度東経137度、北緯32度東経134度、北緯30度東経133度、北緯28度東経131度"&gt;+35+138/+33+137/+32+134/+30+133/+28+131/&lt;/jmx_eb:Line&gt;   &lt;/CoordinatePart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>寒冷前線の場合。</p>
---	-----------------

### 3 - 3 低気圧の諸元（予想）の記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;DateTime type="予報 12時間後"&gt;2008-02-27T09:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;低気圧&lt;/Type&gt;     &lt;CenterPart&gt;       &lt;ProbabilityCircle type="予報円"&gt;         &lt;jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯38度東経145度"&gt;+38+145/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;         &lt;jmx_eb:Axes&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字" condition="全域" description="全域"/&gt;           &lt;/jmx_eb:Axis&gt;           &lt;jmx_eb:Radius type="予報円半径" unit="海里" description="予報円半径60海里"&gt;60&lt;/jmx_eb:Radius&gt;         &lt;/jmx_eb:Axes&gt;       &lt;/ProbabilityCircle&gt;     &lt;/CenterPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>“予報”と示すとともに予報の諸元の時刻を記述。</p> <p>“低気圧”と記述。</p> <p>“予報円”と示すとともに予報円の諸元を記述。予報円中心の緯度経度を記述。</p> <p>予報円の範囲を記述。 @conditionに“全域”と記述。 予報円の半径を記述。</p>

<pre>         &lt;/jmx_eb:Axis&gt;       &lt;/jmx_eb:Axes&gt;     &lt;/ProbabilityCircle&gt;   &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Kind&gt;   &lt;DateTime type="予報 2 4 時間後"&gt;2008-02-27T21:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;低気圧&lt;/Type&gt;     &lt;CenterPart&gt;       &lt;ProbabilityCircle type="予報円"&gt;         &lt;jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯47度東経152度"&gt;+47+152&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;         &lt;jmx_eb:Axes&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字" condition="全域" description="全域"/&gt;           &lt;jmx_eb:Radius type="予報円半径" unit="海里" description="予報円半径100海里"&gt;100&lt;/jmx_eb:Radius&gt;         &lt;/jmx_eb:Axes&gt;       &lt;/ProbabilityCircle&gt;     &lt;/CenterPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>“予報”と示すとともに予報の諸元の時刻を記述。</p> <p>“低気圧”と記述。</p> <p>“予報円”と示すとともに予報円の諸元を記述。 予報円中心の緯度経度を記述。</p> <p>予報円の範囲を記述。 @conditionに“全域”と記述。 予報円の半径を記述。</p>
---	---

### 3 - 4 警戒する領域の記述例

例	解説
<pre> &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;低気圧&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Circle type="影響範囲"&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type=" 実況位置 ( 度 ) " description=" 北緯 3 5 度 東経 1 3 8 度 "&gt;+35+138/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type=" 1 2 時間後位置 ( 度 ) " description=" 北緯 3 8 度 東経 1 4 5 度 "&gt;+38+145/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type=" 2 4 時間後位置 ( 度 ) " description=" 北緯 4 7 度 東経 1 5 2 度 "&gt;+47+152/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;     &lt;jmx_eb:Axes&gt;       &lt;jmx_eb:Axis&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字"&gt;南&lt;/jmx_eb:Direction&gt;         &lt;jmx_eb:Radius type=" 半径 " unit=" 海里 " description=" 1 1 0 0 海里 "&gt;1100&lt;/jmx_eb:Radius&gt;       &lt;/jmx_eb:Axis&gt;       &lt;jmx_eb:Axis&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt;         &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description=" 6 0 0 海里"&gt;600&lt;/jmx_eb:Radius&gt;       &lt;/jmx_eb:Axis&gt;     &lt;/jmx_eb:Axes&gt;   &lt;/jmx_eb:Circle&gt; &lt;/Area&gt; </pre>	<p>“ 低気圧 ” と記述。  “ 影響範囲 ” と記述。  実況から 24 時間後の予想までの中心位置を記述。</p> <p>影響を及ぼす範囲 ( 距離 ) を記述。  この例は 2 方向の距離で記述する場合。長半径または短半径の方向と長さ ( 半径 ) を記述。</p> <p>短半径または長半径の方向と長さを記述。</p>

例 4 海上強風警報の低気圧による警報の例

4 - 1 警報種類と風の諸元に関する記述例

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;Name&gt;海上強風警報&lt;/Name&gt;   &lt;Code&gt;21&lt;/Code&gt;   &lt;ClassName&gt;じょう乱&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;     &lt;WindPart&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" description="最大風速 4 5 ノット "&gt;45&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;     &lt;/WindPart&gt;     &lt;WarningAreaPart type="強風域"&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="3 0 ノット以 上"&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;       &lt;jmx_eb:Circle&gt;         &lt;jmx_eb:Axes&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;南&lt;/jmx_eb:Direction&gt;             &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="1 1 0 0 海里 "&gt;1100&lt;/jmx_eb:Radius&gt;           &lt;/jmx_eb:Axis&gt;           &lt;jmx_eb:Axis&gt;             &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt;             &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="7 0 0 海里 "&gt;700&lt;/jmx_eb:Radius&gt;           &lt;/jmx_eb:Axis&gt;         &lt;/jmx_eb:Axes&gt;       &lt;/jmx_eb:Circle&gt;     &lt;/WarningAreaPart&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “じょう乱”と記述。</p> <p>風の諸元を記述。 この例は実況で風の警報の場合。 最大風速を記述。</p> <p>強風域の諸元を記述。 強風域の定義を記述。</p> <p>強風域の範囲を記述。この例は2方向の距離で記述する場合。長半径または短半径の方向と長さを記述。</p> <p>短半径または長半径の方向と長さを記述。</p>

<pre>&lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt;</pre>	
--	--

#### 4 - 2 低気圧の諸元（実況）の記述例

例	解説
<pre>&lt;Kind&gt; &lt;Condition&gt;発達中&lt;/Condition&gt; &lt;DateTime type="実況"&gt;2008-02-29T09:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt; &lt;Property&gt; &lt;Type&gt;低気圧&lt;/Type&gt; &lt;CenterPart&gt; &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" description="北緯46度東経176度"&gt;+46+176&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt; &lt;Location&gt;アリューシャンの南&lt;/Location&gt; &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt; &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="25ノット"&gt;25&lt;/jmx_eb:Speed&gt; &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧978ヘクトパスカル"&gt;978&lt;/jmx_eb:Pressure&gt; &lt;/CenterPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt; &lt;Type&gt;閉塞前線&lt;/Type&gt; &lt;CoordinatePart&gt; &lt;jmx_eb:Line type="位置(度)" description="北緯46度東経176度、北緯44度東経179度、北緯42度東経180度"&gt;+46+176/+44+179/+42+180&lt;/jmx_eb:Line&gt; &lt;/CoordinatePart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Property&gt;</pre>	<p>発達傾向を“発達した”または“発達中”と記述する。 “実況”と示すとともに実況の諸元の解析時刻を記述。</p> <p>“低気圧”と記述。</p> <p>中心位置の緯度経度を記述。</p> <p>中心位置の存在する海域を記述。 中心の移動方向を記述。 中心の移動速度を記述。 中心気圧を記述。</p> <p>必要時、前線の諸元を記述。 閉塞前線の場合。</p> <p>前線の位置を<u>線</u>で記述。</p>



<pre> &lt;Type&gt;温暖前線&lt;/Type&gt; &lt;CoordinatePart&gt;   &lt;jmx_eb:Line type="位置(度)" description="北緯4.2度東経18.0度、北緯3.9度西経17.6度、北緯3.5度西経17.4度"&gt;+42+180/+39-176/+35-174/&lt;/jmx_eb:Line&gt; &lt;/CoordinatePart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;Property&gt;   &lt;Type&gt;寒冷前線&lt;/Type&gt;   &lt;CoordinatePart&gt;     &lt;jmx_eb:Line type="位置(度)" description="北緯4.2度東経18.0度、北緯3.9度西経17.9度、北緯3.5度東経17.9度、北緯3.0度東経17.7度、北緯2.7度東経17.4度、北緯2.4度東経17.0度"&gt;+42+180/+39-179/+35+179/+30+177/+27+174/+24+170/&lt;/jmx_eb:Line&gt;   &lt;/CoordinatePart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>温暖前線の場合。</p> <p>寒冷前線の場合。</p>
---	---------------------------------

#### 4 - 3 警戒する領域の記述例

例	解説
<pre> &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;低気圧&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Circle type="影響範囲"&gt;     &lt;jmx_eb:BasePoint type="実況位置(度)" description="北緯4.6度東経17.6度"&gt;+46+176/&lt;/jmx_eb:BasePoint&gt;     &lt;jmx_eb:Axes&gt;       &lt;jmx_eb:Axis&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字"&gt;南&lt;/jmx_eb:Direction&gt;         &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="1100海里"&gt;1100&lt;/jmx_eb:Radius&gt;       &lt;/jmx_eb:Axis&gt;     &lt;/jmx_eb:Axes&gt;   &lt;/jmx_eb:Circle&gt; &lt;/Area&gt; </pre>	<p>“低気圧”と記述。  “影響範囲”と記述。  実況の中心位置を記述。</p> <p>影響を及ぼす範囲（距離）を記述。  この例は2方向の距離で記述する場合。長半径または短半径の方向と長さを記述。</p>

<pre>&lt;/jmx_eb:Axis&gt; &lt;jmx_eb:Axis&gt;   &lt;jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:Direction&gt;   &lt;jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description=" 7 0 0 海里"&gt;700&lt;/jmx_eb:Radius&gt; &lt;/jmx_eb:Axis&gt; &lt;/jmx_eb:Axes&gt; &lt;/jmx_eb:Circle&gt; &lt;/Area&gt;</pre>	<p>短半径または長半径の方向と長さを記述。</p>
---	----------------------------

例 5 警報範囲を緯度経度領域で記述する場合

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;海上強風警報&lt;/Name&gt;     &lt;Code&gt;21&lt;/Code&gt;     &lt;ClassName&gt;緯度経度領域&lt;/ClassName&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;       &lt;WindPart&gt;         &lt;jmx_eb:WindDirection type="風向" unit=" 8 方位漢字"&gt;北&lt;/jmx_eb:WindDirection&gt;         &lt;jmx_eb:WindSpeed type=" 風速 " unit=" ノット " condition=" 以上 " description=" 3 0 ノット以上 "&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;         &lt;jmx_eb:WindSpeed type=" 最大風速 " unit=" ノット " description=" 最大風速 3 5 ノット "&gt;35&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;       &lt;/WindPart&gt;     &lt;/Property&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Area&gt;     &lt;Name&gt;緯度経度領域&lt;/Name&gt;     &lt;jmx_eb:Polygon type="位置(度)" description="北緯 3 5 度東経 1 2 8 度、北緯 2 8 度東経 1 2 9 度、北緯 2 2 度東経 1 2 4 度、北緯 2 0 度東経 1 1 9 度、北緯 2 0 度東経 1 1 6 度、北緯 2 3 度東経 1 1 6 度、北緯 2 6 度東経 1 2 0 度、北緯 3 0 度東経 1 2 2 度、北緯 3 5 度東経 1 2 5 度、北緯 3 5 度東経 1 2 8 度 "&gt;+35+128/+28+129/+22+124/+20+119/+20+116/+23+116/+26+120/+30+122/+35+125/+35+128/&lt;/jmx_eb:Polygon&gt;   &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt;  &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “緯度経度領域”と記述。</p> <p>風の諸元を記述。 この例は実況で風の警報の場合。 風向を記述。 強風域の定義を記述。</p> <p>最大風速を記述。</p> <p>“緯度経度領域”と記述。 始点と終点が同一の緯度経度を記述した、囲まれた領域を記述。</p>

<pre> &lt;Name&gt;海上濃霧警報&lt;/Name&gt; &lt;Code&gt;11&lt;/Code&gt; &lt;ClassName&gt;緯度経度領域&lt;/ClassName&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Kind&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;濃霧&lt;/Type&gt;     &lt;Text&gt;所々濃い霧のため見通しが悪くなっている&lt;/Text&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;緯度経度領域&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Polygon type="位置(度)" description="北緯30度東経150度、北緯35度東経163度、北緯33度東経180度、北緯28度東経166度、北緯28度東経150度、北緯30度東経150度"&gt;+30+150/+35+163/+33+180/+28+166/+28+150/+30+150/&lt;/jmx_eb:Polygon&gt; &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “緯度経度領域”と記述。</p> <p>濃霧の諸元を記述。 警報事項を記述。 この例は実況で濃霧警報の場合。</p> <p>“緯度経度領域”と記述。 始点と終点が同一の緯度経度を記述した、囲まれた領域を記述。</p>
---	--

例 6 警報範囲を領域（海域）で記述する場合

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;海上強風警報&lt;/Name&gt;     &lt;Code&gt;21&lt;/Code&gt;     &lt;ClassName&gt;領域&lt;/ClassName&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;       &lt;WindPart&gt;         &lt;Becoming&gt;           &lt;TimeModifier&gt;今後 2 4 時間以内に&lt;/TimeModifier&gt;           &lt;jmx_eb:WindDirection type="風向" unit=" 8 方位漢字"&gt;西&lt;/jmx_eb:WindDirection&gt;           &lt;jmx_eb:WindDirection type="風向" unit=" 8 方位漢字"&gt;南西&lt;/jmx_eb:WindDirection&gt;           &lt;jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit=" ノット" condition="以上" description=" 3 0 ノット以上"&gt;30&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;           &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit=" ノット" description="最大風速 3 5 ノット"&gt;35&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;         &lt;/Becoming&gt;       &lt;/WindPart&gt;     &lt;/Property&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Area&gt;     &lt;Name&gt;日本海&lt;/Name&gt;     &lt;Code&gt;9010&lt;/Code&gt;   &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt;  &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;海上濃霧警報&lt;/Name&gt; </pre>	<p>警報名を記述。 警報のコード番号を記述。 “領域”と記述。</p> <p>風の諸元を記述。</p> <p>予想で警報となる場合、予想時間を記述。 風向を記述。</p> <p>強風域の定義を記述。</p> <p>最大風速を記述。</p> <p>海域名を記述。 海域コードを記述。</p> <p>警報名を記述。</p>

```
<Code>11</Code>
<ClassName>領域</ClassName>
</Kind>
<Kind>
  <Property>
    <Type>濃霧</Type>
    <Text>所々濃い霧のため見通しが悪くなっている</Text>
  </Property>
</Kind>
<Area>
  <Name>オホーツク海</Name>
  <Code>9050</Code>
</Area>
</Item>
```

警報のコード番号を記述。  
“領域”と記述。

濃霧の諸元を記述。  
警報事項を記述。  
この例は実況で濃霧警報の場合。

海域名を記述。  
海域コードを記述。

例7 概況のじょう乱などの場合

例	解説
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;ClassName&gt;気圧系&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;高気圧&lt;/Type&gt;     &lt;CenterPart&gt;       &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" description="北緯42度東経134度 "&gt;+42+134&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;       &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16方位漢字" condition="不定" description="不 定"/&gt;       &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" condition="ほとんど停滞" description="ほと んど停滞"/&gt;       &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧1012ヘクトパスカ ル"&gt;1012&lt;/jmx_eb:Pressure&gt;     &lt;/CenterPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; </pre>	<p>“気圧系”と記述。</p> <p>“高気圧”と記述。</p> <p>中心位置の緯度経度を記述。</p> <p>中心の移動方向を記述。この例は不定の場合。</p> <p>中心の移動速度を記述。この例は“ほとんど停滞”の場合。</p> <p>中心気圧を記述。</p>
<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;ClassName&gt;気圧系&lt;/ClassName&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;熱帯低気圧&lt;/Type&gt;     &lt;CenterPart&gt;       &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" description="北緯51度東経162度 "&gt;+51+162&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;       &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16方位漢字"&gt;南東&lt;/jmx_eb:Direction&gt;       &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" condition="ゆっくり" description="ゆっく り"&gt;&lt;/jmx_eb:Speed&gt;       &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧1006ヘクトパスカ ル"&gt;1006&lt;/jmx_eb:Pressure&gt; </pre>	<p>“気圧系”と記述。</p> <p>“熱帯低気圧”と記述。</p> <p>中心位置の緯度経度を記述。</p> <p>中心の移動方向を記述。</p> <p>中心の移動速度を記述。この例は“ゆっくり”の場合。</p> <p>中心気圧を記述。</p>

<pre>&lt;/CenterPart&gt;   &lt;Text&gt;台風0908（モーラコット）からかわった熱低&lt;/Text&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt;</pre>	台風からかわった熱帯低気圧または低気圧がある場合は、“台風0908（モーラコット）からかわった熱低”のように記述する。
--	---

以上